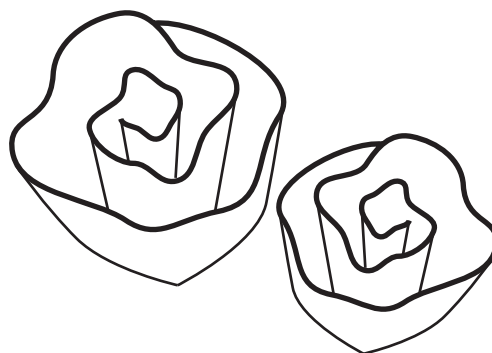


⑧テグス入れ

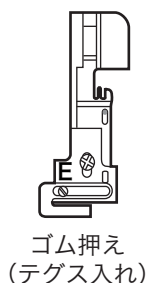
(ゴム押えを使って巻きロックの縫い目にテグスを入れる)

ゴム押えを使うと巻きロックをするときにテグスやフリーウェーブを縫い込むことができます。

ジャケットやシャツの衿に入れたり、ドレスの裾などに使って張りをもたせることができます。コサージュ作りにもよく使われます。



使用できる機種 巻きロックができる全機種
 使用する押え ゴム押え
 必要な材料 テグスまたはフリーウェーブ



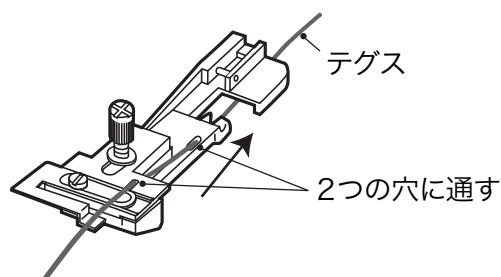
ミシンの設定

・基本の数値ですので生地に合わせて調節して下さい。

		縫い目切換ダイヤル		糸取物語	衣縫人	かがり幅 ダイヤル	送り目 ダイヤル	差動 レバー
4本糸 ロック	1本針 3本糸	OVER C	WAVE D	右 針	上 下 ル ー バ ー 糸	M	0.75 S	N
3本糸 ロック	1本針 3本糸	OVER B	WAVE C	4	4 7			

縫い方

1. 図を参考に、押えの2箇所の穴にテグスを通します。



2. 押えをミシンに取り付けます。

3. 押えのうしろでテグスと空環^{からかん}を軽く一緒に持ち、フットコントローラーを踏みます。空環の中にテグスが入っていることを確認して生地を入れて縫い始めます。

●バイアスの生地など、縫い目が外れやすい場合は、押えのうしろで空環とテグスを軽く引っ張りながら縫うときれいに縫えます。

4. 縫い終わったら、押えの手前でテグスのみを切ってから、空環を作ります。続けて縫う場合は押えのうしろで空環とテグスを一緒に切ります。

